



東北小だより

～学校教育目標～
なかよく元気な子
よく考える子
すすんで働く子

開校56年目

新座市北野3-1-1 Tel 048-471-2022
HP <https://e-tohoku-c-niiza.edumap.jp/>

令和6年度12月号
全児童数 821名

みんなちがって、みんないい

～ 笑顔いっぱい 歌声響く 東北小学校 ～

校長 斉藤 直之

早いもので、師走となりました。子供たちの姿を見てみると、毎日の学習だけではなく、多くの行事や取組を通して、本当に大きく成長してきたと実感します。漢字の練習を続けて漢字をたくさん書けるようになった子。少しずつ学級全体の中で発言ができるようになった子。運動が苦手だったけれどちょっとずつできるようになった子。そして、行事を通して友達と力を合わせることができるようになった子等、様々です。

子供たちは毎日の努力によって一段一段、着実に階段を上っています。人それぞれ階段の高さは違いますし、歩幅にも違いがあります。親からすると、この子は成長しているのか、と不安になってしまうこともあるかもしれませんが、その子なりの歩幅とその子なりの速さで上っていることは事実です。

話は変わりますが、メジャーリーグのドジャースに所属する大谷翔平選手の活躍はすごかったですね。右ひじを手術した関係で、打者に専念することとなり、シーズンが始まる前は、心配する声も聞かれました。

そのような中、結果的には大活躍の年となりました。50本塁打、50盗塁と言った「50-50」は、記録達成が近づくにつれ、日本中で大きな話題となりました。

下を向かずに、前向きにその個性を発揮する姿に、わたしの中では、一つの詩が頭に浮かんでいました。「自分」という存在は自分以外の誰かがいて、初めて成り立っているという基本的なことを思い出させてくれる詩だと思います。

『わたしと小鳥とすずと』 金子みすゞ

わたしが両手をひろげても、
お空はちっともとべないが、
とべる小鳥はわたしのよう、
地面をはやくは走れない。

わたしがからだをゆすっても、
きれいな音はでないけど、
あの鳴るすずはわたしのよう、
たくさんうたは知らないよ。

すずと、小鳥と、それからわたし、
みんなちがって、みんないい。

『3年国語教科書上 光村図書』

学びとは、結果だけでなく、その過程が大切だと言われます。学習に取り組む姿勢や、努力を続けたことは、今すぐに成果は出なくても、これからずっと続いていく「学ぶ基本」となります。大人として、よりよく学ぶための方法や考え方をアドバイスしていただくことが、さらなる成長の後押しになるのではないかと思います。ぜひ、そういった観点で2学期を振り返っていただき、その子がもつよさを、個性を認めてあげながら、温かい励ましの言葉をかけてあげてください。

そういった意味でも、この年末・年始の節目は、一年を振り返り、目標を立てるよい機会となります。新しい年に家族みんなでの新たな決意を確認する。そんな家族団らんの場を設けていただければと思います。

終わりになりますが、今学期も保護者の皆様には、授業参観、PTAの様々な活動とたくさんのお力添えをいただき、本当にありがとうございました。

よいお年をお迎えください。